

MAP.....1  
**藤波神社**

急な石段を登った高台にあるごちんまりとした神社。天和4年(1681)に、愛知県の津島神社の分霊を祀ったと伝えられ、境内には高さ25.8m、幹回り3.8mの杉の巨木があり、いわき市の保存樹木に指定されている。

MAP.....2  
**法海寺**

城三十三観音の第6番札所として知られる古刹。湯長谷藩主ゆかりの寺であり、境内には延宝9年(1681)に当時の藩主藤原政亮の妻が寄進した、いわき市の有形文化財に指定されている梵鐘がある。



MAP.....4  
**藤原のヤマナシ**

高さ13m、幹回り55cmの市内最大級のヤマナシの原種とされ、いわき市の天然記念物に指定されている巨木。毎年4~5月に5弁の白い花を咲かせ、その後、直径5~7cmほどの西洋ナシに似た実をつける。

MAP.....3  
**ゆたか台千本桜**

フィアンスの西側の丘陵に位置する、ゆたか台公園は桜の名所。1000本以上の桜が植えられていることから通称「千本桜」とよばれており、毎年4月になると山全体がピンク色に包まれ、人々の目を楽しませてくれる。



MAP.....5  
**熊野神社**

原町03つの神社を束ねる総鎮守神としての役割を果たす古社。延暦2年(783)に紀州の熊野大社より分霊されたという長い歴史を誇り、毎年4月8日には、海上安全、交通安全、五穀豊稔を祈願して大祭が行われている。

MAP.....6  
**建徳寺**

わき七福神のひとつ、福祿寿を祀る臨済宗の寺。かつて雨乞いをしたという伝説を伝える「雨降り地蔵さま」の石碑が立っている。春先には紅梅、秋には彼岸花が参道沿いに咲き乱れるさまは一見の価値ありだ。



MAP.....7  
**馬の温泉**

日本中央競馬会競走馬総合研究所常設支所が正式名称。温泉を利用して、ケガをした競走馬の治療や保養をするための施設だ。見学も可能で、平日は9~12時、13~14時頃、土・日曜、祝日は9~11時となっている。団体は要予約。



MAP.....9  
**龍勝寺**

長谷藩主の内藤家の菩提寺。臨済宗妙心寺派に属し、室町時代に活躍した僧の夢想国師が修行したという伝説が残っている。また、戊辰戦争で戦死した官軍6名の墓と石塔があることでも知られている。

MAP.....8  
**八坂神社**

蒼とした木々に囲まれる中にひっそりと立つ古社。正徳元年(1711)に鎮座されて以来、下藤原地区の守り神としてその役割を果たしている。また、愚徳鎮圧の神としても付近の住民たちの信仰が厚いことでも有名だ。



おすすめ  
**ハイキングコース**  
ハワイアンズ周辺

ハワイアンズ周辺には、古刹や桜の名所などの見どころが点在。ハワイアンズを拠点にした3コースを紹介するので、のんびりとハイキングを楽しんでみよう。

MAP.....10  
**熊野神社**

長谷藩の城跡の近くに立つ神社。城主の内藤家の産土神や白鳥町住民の氏神として祀られた。境内には征夷大将軍の坂上田村麻呂が東征の際に立ち寄って腰掛けたといわれている腰掛けの石がある。



MAP.....11  
**けさがけ地蔵**

話が伝わる地蔵像。かつて地蔵堂に夜な夜な怪物が現れて悪事を働いていた。そこで退治の命を受けた武士が、待ち伏せして妖怪がけに切り倒したところ、1m50cmの地蔵が倒れていったという逸話が伝わっている。



MAP.....12  
**駒止の滝**

義家の愛馬にまつわる伝説が残る滝。後三年の役が終り源義家が凱旋する途中で、この滝の付近にさしかかったところ、急に馬が倒れて死んでしまったことが滝の名の由来になったと伝えられている。

